

師走 愛南文芸

みなみうわ俳句会

鯖雲のみだれゆくなり波色に
 秋の空生まれし一句見失う
 障子貼る真つ新な日の差し込みて
 秋日和嶺に連なる風車かな
 新米を炊く一日一日を励まされ
 雨戸みな木の葉模様や台風過
 新米の光る一粒手に取りて

濱 初榮
 小島 泰子
 中川千代子
 若林八重子
 田口ひさ子
 木村 智子
 竹村 勝利

椰子俳句会

名月や明日は施設へ行く日なり
 草のこゑ風のこゑ聴く暮の秋
 柿熟るるノスタルジアの風の中
 露ひとつ茅の葉先を転がりし
 熟柿の落ちてひび入る無住寺

吉田 朝子
 五島 節子
 山口 和子
 山口 董
 濱野 康子

西海俳句会

佛径戻りて露の裾重し
 コンバインどっかと座る刈田かな
 白露に裾を乱せりちよちよい着
 妻笑ふ昔語りの夜寒かな
 秋草や去年作りし畑皆
 恋の味と初物の梨口にして
 母の忌と異国から妹菊日和
 秋晴の峰々未完の風車かな

三好ミキエ
 吉田モミエ
 井上 論天

内海俳句会

紅葉火照る入日に面痒し
 鯛雲海千畳を敷き染めぬ
 閉ざされし霧に咽ぶか孤島の灯
 歳月の虚実埋めむ散り紅葉

吉田 勝也
 浜木チズエ
 吉田 笑代
 利根早智江
 吉田 弘定
 太田 信子
 岩森十志子

はじめまして。赤ちゃん。

10月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

10月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	満年齢
-----	--------	-----

中 川 山 口 シゲ子 89歳

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

